

「とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊」 梅干し作りのお手伝い in 吉野川市美郷

＜四国東部農地防災事務所＞

1. 概要

7月27日(土)、徳島県が主催する「とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業」の協働パートナー団体として、四国東部農地防災事務所から6名の有志が吉野川市美郷にある「美郷梅工房」の梅干し作りのお手伝いをしました。

2. 背景

吉野川市美郷は県内有数の梅の産地であり、地元の生産者は梅干しをはじめとした梅の加工品製造にも取り組んでいます。しかし、生産者の高齢化と、梅干し作りは作業に手間がかかることから、「とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊」に梅干しのヘタ取り作業について応援要請がありました。



3. 作業内容

当日は、当事務所のほか、JA徳島中央会、(一社)徳島県損害保険代理業協会および地元の梅生産者の合計約30名程度で、午前9時過ぎから午後3時頃まで天日干し後の梅のヘタ取り作業を行いました。

ヘタ取りは、出来上がった梅干しの食感を損なわないためのもので、パレットに広げられた梅から一つ一つ手作業でヘタを取り除きます。一度塩漬けして天日干しした梅は皮が軟らかく、破れないように丁寧に扱わなければならないのですが、大量にあるのでスピードも求められます。参加者は最初ぎこちない手つきだったのですが、次第に慣れて作業スピードもアップしていきました。



【作業場の様子】



【ヘタ取り】



【作業後のパレット】

4. お手伝いの感想

今回は屋内で座っての作業であり、周りの人とおしゃべりしながらだったのであつという間に時間がたった印象です。山あいの加工所内での作業で、真夏にもかかわらず涼しかったのですが、少し肩こり気味に……。普段何げなく口にしている梅干しにも大変な手間がかかっていることを、作業を通して実感しました。

今後も「とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業」に参加し、ささやかながら徳島の農山漁村を応援していきたいと考えています。



【集合写真】

とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業について

徳島県では、社会貢献に前向きな「企業・大学・NPO 法人（協働パートナー）」と、応援を求める「農山漁村地域（ふるさと団体）」の間を県がとりもち、両者の協働により農山漁村の保全・活性化を推進する「とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊事業」を実施しています。

四国東部農地防災事務所では平成 23 年度に県と協働パートナー協定を結び、地域貢献として農山漁村の応援を行っています。